

別寒辺牛

べかんべうし

2010年3月発行
NO.21

ラムサール条約登録湿地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより

今年もオオハクチョウ絶好調？！

今シーズンの厚岸湖・別寒辺牛川河口でのオオハクチョウ初飛来は、昨年10月8日で、おおよそ例年どおりでした。飛来数がピークに達したのは11月20日頃で、約5,600羽。例年だと滞在数のピークは12月初旬なのですが、今シーズンは本州方面への南下が早かったようです。12月にはオオハクチョウの数は減り始め、1月中旬から1,700羽ほどが厚岸湖で越冬しています。昨年度、暖冬で氷が張らず越冬数の多かった比べると、今季は寒い年の平年並みの結果となっています。

この21号が配られることには、本州からの北上組も加わるため若干増えて、その後4月上旬までには大多数が極東ロシアに繁殖のため帰ります。



他の生き物は？



スズガモの群

秋には多くのカモ類が渡りの中継地として厚岸湖・別寒辺牛湿原に飛来しました。そのうちの一部、マガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、カワアイサ、ホオジロガモ、スズガモ、ミコアイサなどは、オオハクチョウとともに厚岸湖で越冬中。

そろそろ北に向かうカモ類が中継地としてまた飛来する季節です。4月になると、氷の溶けた別寒辺牛川にたくさんのカモ類が入ってきます。観察館の2階からもよく見えますよ！

オオワシ・オジロワシ！

この冬もたくさんのオオワシ・オジロワシが越冬しにやってきました。厚岸湖の周りでは、厚岸湖で行われている氷下網漁のおこぼれを狙うオオワシやオジロワシが常にいます。（2/21のカウント数をここに入れる。）氷上にいるワシたちが直接肉眼で確認できるものもいますが、多くは厚岸湖の南部の山の斜面で観察されます。

冬の厚岸ではオジロワシよりもオオワシの数が多いため、オジロワシの方が珍しいと思っている方も多いようですが、実は世界的にはオオワシの方が分布範囲が狭く、より希少な鳥です。世界中での生息数は、オオワシが約5,000羽から6,000羽、オジロワシが約5万羽と推定されています。夏の間、オホーツク海沿岸のサハリン・マガダン・カムチャッカでのみ子育てしているオオワシの多くが、越冬のために道東に飛来します。オジロワシとオオワシではオオワシの方が体が大きく飛来数が多いので、冬の厚岸ではオオワシの方が多く目につくのです。



オオワシ



オジロワシ



もうすぐタンチョウの季節です！

冬の間、阿寒や鶴居の給餌場で越冬していたタンチョウが、3月初旬には子育てのために別寒辺牛湿原に徐々に帰ってきます。別寒辺牛湿原では約40つがいが毎年子育てをしていますが、そのうち2つがい水鳥観察館からも観察できます。観察館の目の前に巣を作るつがいは、残念ながらこの数年、ヒナをキタキツネに食べられてしまい、子育てに失敗しています。今年は巣立ちまで育てられるかな？子育ての様子は、観察館のカメラモニターで見ることができます。カメラとモニターが新しくなり、今までよりもより鮮明で詳しい画像が見られるようになりました。ぜひ観察館に足を運んでみて下さい！



やちっこクラブ活動報告

平成21年の春から、町内の子供たちを対象とした会員制の自然体験クラブとして、「やちっこクラブ」がスタートし、1年間活動を行ってきました。

9人のキッズレンジャーが、サポーター6人、協力員5名と一緒に、月に1～2回、厚岸の自然について楽しみながら体験してきました。今年度の活動内容は以下の通りです。

- 5月 : 愛冠の春の植物観察
子野日公園で春の野鳥観察
- 6月 : ネイパル厚岸で鳥の鳴き声について学習（雨のため室内で活動）
- 7月 : 別寒辺牛川のカヌー下り
「KODOMOバイダバ大会 in クッチャロ湖」参加
- 8月 : 水鳥観察館での野鳥観察、自然素材を使った風鈴作り
- 9月 : 大別川で水辺の生き物観察
- 10月 : チライカリベツ川のカヌー下り
- 11月 : オオハクチョウ観察と厚岸湖北部でオオハクチョウの食べ物観察
- 12月 : 御供山からオオハクチョウやワシ類の観察
- 1月 : 厚岸湖の水鳥の調査
- 2月 : 全道一斉ワシ類調査

平成22年度は、上記の内容に加え、船に乗っての大黒島への海鳥観察ツアーなどを企画しています。来年度のキッズレンジャー募集要項は裏面に載っていますので、自然に興味のある子供たちはぜひ参加して下さい！（詳細は4ページへ）



オオハクチョウ飛来日当てクイズ当選者発表！

昨年度のオオハクチョウ飛来日当てクイズには、町内だけでなく道内を含む全国から合わせて355通の応募がありました。10月8日の初飛来日を当てたのは13名で、町長による抽選の結果、以下の3名の皆さまに賞品の「カキえもん」と日本酒「さくらさく」のセットが送られました。

ドンピシャ賞 川口さん (大阪府)
井原さん (北海道幕別町)
目黒さん (北海道厚岸町)

平成22年度やちっこクラブ キッズレンジャー＆サポーター募集！

厚岸湖や別寒辺牛湿原、その周辺には野鳥だけではなく、いろいろな生きものがいっぱい。これらの生きものの季節ごとの不思議な姿を観察したり、厚岸の自然を体で感じてみませんか！

毎月1～2回、日曜日の開催です。季節ごとのプログラムを計画中！会費は無料です！

キッズレンジャー

町内在住の小学校4年生から中学生 (定員20名、先着順)

サポーター会員

高校生以上 (定員なし)

申し込み締め切り：平成22年4月16日？

～申込み・問合わせ～
水鳥観察館 TEL：52-5988
bekan@marimo.or.jp



あっけし みずどり かんさつかん
厚岸水鳥観察館

☎088-1140
北海道厚岸郡厚岸町サンヌシ6番地
TEL (0153)52-5988 FAX (0153)53-2121
URL:<http://www.marimo.or.jp/AWOC/>